

井原市 市民活動センター

つどえ〜る通信

《発行所》
 井原市市民活動センター
 715-0019 井原市井原町352-1
 TEL0866-62-9090 (FAX兼)
<http://www.ibara.ne.jp/~katudou/>
 E-mail:katudou@ibara.ne.jp
 編集/NPO法人市民交流ネットワーク井原

華麗に伝統舞

備中神楽保存会
 小中学生伝承教室



井原備中神楽保存会小中学生伝承教室(つどえ〜る登録団体)の令和元年度(第17回)発表会がいばらサンサン交流館で1月19日、市内外から多くの神楽ファンらを集めて開かれました。

元年度発表会

開会にあたって同教室の藤井和海代表が「平素からこの教室にご支援を賜り有り難い。子どもたちの稽古の成果をこゆっくりにお楽しみいただきたい」と挨拶。来賓らは口々に活動の継続をたたえました。

午前10時30分、山本楳君(寄島小学校1年)、瀧本優斗君(芳井幼稚園・手拍子)、植田涼介君(芳井中学校2年・太鼓)による導きの舞からこの日の神楽はスタート。可愛い小学生や大人顔負けの中学生の演目が

終わるごとに会場は大きな拍手に包まれました。出初め行事を終えてお祝いに駆け付けた大舌勲市長は「伝統芸能を受け

防災力アップを

NPOあんしん 猪原防災士力説



継ぐことは将来へ向けて大変意義深い」などと同教室の生徒を励ますとともに、指導者をねぎらいました。

怒川堤防決壊、広島豪雨、西日本豪雨など、災害ボランティアとして現地へ出向いて感じたことを説明。「近年は大きな災害がいつどこで起きてもおも不思議ではない。そのときに備え、被災リスクの軽減を図ってほしい」と強調しました。

登録団体)が2月12日、同団体理事の猪原孝弘防災士II写真上IIを講師とする防災講演会を開き、市民ら25人が受講しました。冒頭、大郷隆久理事長が「自然災害には、命を守る・備えをする・関連知識をもつ」この三つが特に大切です」などと挨拶。講師紹介に続いて講演に入り、猪原防災士は鬼

NHK活動支援情報

NHK「わかば基金」は、地域に根ざした福祉活動を展開しているグループが、活動の幅を広げるための支援をしています。

- ①支援金部門
1グループにつき最高100万円
 - ②災害復興支援部門
1グループにつき最高100万円
 - ③リサイクルパソコン部門
1グループにつき3台まで
- ※1グループの複数部門申請は受け付けられません。
 ※2月3日~3月31日必着/郵送

〒150-0041
 東京都渋谷区神南1-4-1
 NHK厚生文化事業団
 「わかば基金」係
 電話03-3476-5955
<https://www.npwo.or.jp/info/16422>

スマホの活用を助言

NPO やさい塾 井上理事長協力



スマートフォンなどIT機器の活用を考える講座が1月11日午後、つどえ〜るを会場に開かれ、倉掛パソコンクラブのメンバー20人が受講しました。

この日講師を務めたのは、NPO法人やさい塾の井上輝彦理事長。情報通信部門に詳しい同氏はアマゾンが販売しているアレクサとスマートフォンのつなげば世界中の音楽が無料でい

でも楽しめる」と説明。Googleレンズをはじめ、住所で自分の居場所を確認したり世界旅行が仮想体験できるGoogleア

た。倉掛パソコンクラブの

「みんなが高める地域」の力(災害から命を守る)をテーマにNPO法人あんしん(つどえ〜る)メンバーは「面白い内容だった。今後に役立ちそう」と口々に話していました。

NPO法人やさい塾や倉掛パソコンクラブら、つどえ〜る登録団体はお互いに協力できることを模索しています。

つどえ～る登録36団体

- (☉はNPO法人 氏名は代表者)
- 備中西商工会青年部美星支部 (酒井 良樹)
 - ☉ まちづくり岡山ネットワーク (吉澤万千子)
 - さくらの家 (落合 清三)
 - 櫻の杜塾 (藤井 護)
 - 鳥羽踊り保存会 (藤井 護)
 - 井原町まちづくりの会 (山岡 弘幸)
 - ☉ はっぴいひろばとまとさん家 (曾根 勝)
 - ☉ 井原はばたき会 (中島 知子)
 - 井原アローズジュニア (妹尾 幸弘)
 - 五味会 (宮本 幸枝)
 - ボランティアガイド井原 (北川 有紀)
 - 井原備中神楽保存会・小中学生伝承教室 (藤井 和海)
 - 倉掛自治連合会 (谷 和政)
 - ☉ ビビッド経ヶ丸 (鳥越恵治郎)
 - 井原市文化協会洋画部 (原田 晋作)
 - 井原スポーツ少年団B B C (高木 繁光)
 - たかやランニングクラブ (高木 完二)
 - 井原ライトクラブ (大石 京子)
 - 井原市クラウドゴルフ協会美星会 (川本 守)
 - 猪清サロン スミレクラブ (猪原 晨之)
 - 井原手話サークル (細羽 敏廣)
 - サロンあすは (渡辺 照子)
 - ☉ あんしん (大郷 隆久)
 - 北山ひまわり会 (藤井 裕史)
 - 井原にほんご教室 (三宅 康子)
 - ☉ やさい塾 (井上 輝彦)
 - めだかの集い (丸山 敬介)
 - 井原笑いヨガ・キラキラ (畑地 泉)
 - 倉掛パソコンクラブ (佐藤 敏弘)
 - ☉ よしいかけはし (河合 恭廣)
 - 一般社団法人 未来野良 (仁城 亮彦)
 - 青野走ろう会 (滝川 和敏)
 - 井原まち歩き (森 昭二)
 - 県の里まちづくり推進協議会 (岡田 章文)
 - 森近運平を語る会 (森山 誠一)
 - ☉ 市民交流ネットワーク井原 (渡辺 研一)

車椅子の構造や取り扱いを知らない人のための説明も行われた



役立つ介護教室開催

熱心に実技学ぶ

手軽な福祉講座「役立つ介護教室」が2月15日、つどえ～るで開かれ35人が受講しました。開会にあたって、つどえ～るの指定管理団体の渡辺理事長が「まちづくり

40人がチャレンジ しめ飾り作り方教室



年末恒例の正月しめ飾り作り方教室が昨年12月22日、つどえ～るで開かれ約40人が参加しました。午前9時30分に集合した参加者は、講師の惣台八八氏(西江原町)からしめ飾りに関する概要説明を聞き、作業に入りました。そして、午前11時ごろにはほぼ全員の作品が完成。周りの人たちと出来栄を見比べながら「玄関に飾るのが楽しみ」などと笑顔で話していました。

関連行事の多いつどえ～るですが、きょうは介護について学んでいただきたい「など」を挨拶。続いて、西部いこの里の田中美鈴施設長が、介護保険制度の仕組みと介護認定を申請する際の流れや、注意すべき点



などについて解説。さらに、同施設の猪原芳江講師は、段差があるときの車椅子の取り扱いや、横たわっている人を安全に移動したり、力を加えず姿勢を変えたり、ノウハウについて実技を交えながら説明しました。

■ドコモ市民活動団体助成

- ①子どもの健全な育成の支援活動 1団体あたり上限額70万円
 - ②経済的困難な子どもの支援活動 1団体あたり上限額100万円
- 〒100-6150
東京都千代田区永田町2-11-1
山王パークタワー41F
NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド事務局
電話03-3509-7651

■油絵(19人)作品展

《やかげ郷土美術館洋画講座》
とき：3月3日☉～8日☉
9:00～17:00
最終日は16:00まで
会場：やかげ郷土美術館町民ギャラリー (入場無料)
講師：原田晋作先生 (井原市文化協会洋画部部长)

■つどえ～る写真コンテスト



- 金賞 笠行 茂正 (木之子町)
- 銀賞 西森 正八 (西江原町)
- 銀賞 丸石 智美 (井原町)
- 銅賞 原田 裕司 (美星町)
- 銅賞 西田 覚 (青野町)
- 銅賞 渡辺 公恵 (井原町)
- 優秀賞 上野 弘文 (上出部町)
- 優秀賞 三宅三枝子 (井原町)
- 優秀賞 佐藤 敏弘 (井原町)
- 優秀賞 石井理恵子 (芳井町)
- 優秀賞 片山久美子 (北山町)

つどえ～るご利用メモ

- 【1階】使用無料
交流コーナー・ミーティングコーナー・情報コーナー・作業コーナー・パソコンコーナー・展示コーナー・ミニ会議室
注) コピー印刷等は実費が必要です
注) 本施設は公益的事業以外の目的には使用できません。詳しくは事務局へ
注) 倉庫の使用はご遠慮願います
注) ゴミは各自お持ち帰り願います
- 【2階】有料会議室 (机15・椅子30)
9:00～17:00 1時間 200円
17:00～21:00 1時間 300円
冷暖房は1時間 100円
- 【休館日】月曜日、祝日、年末年始
注) 月曜日が祝日の場合、翌日の火曜日は休館
注) ご利用には事前の申し込みが必要

